

令和5年8月30日



琴中だより

(第15号)

倉敷市立琴浦中学校

2年生の学年集会で ~テーマは「2学期の決意」~

28日(月)の6校時、北棟5階の多目的ルームで「2学期の決意」をテーマにした、2年生の学年集会が行われました。

この時、次のような悪条件が重なっていました。

- ①始業式に5教科の課題テストを実施したため、1学期の大掃除以降、この部屋を掃除した者はいない。
- ②この部屋に、エアコンはない。(窓もたくさんある、広い部屋ではあるけれど。)
- ③給食後の6校時、おなかもいい感じになっていて、話を聞いているだけでも・・・。

こうした悪条件にもかかわらず、実際の集会の様子は写真のとおりです。

学年集会の様子

全員が、前で話をする先生をしっかりと見つめています。6月の広島平和学習時の2年生の立派な様子を思い出しました。

学年主任の重河先生からは「昼休みに私がこの部屋の掃除をしていると、さりげなく手伝ってくれた男子生徒がいた。ありがとう。」というお話もありました。

2年生は体育大会後の11月中旬に、3日間のチャレンジワークを実施します。学年団教員は手分けをして、夏休み中に50以上の地域の企業・施設等にご協力をお願いに上がっています。そうした準備を進めていく中で「いつも以上に個人の力が試される場面が増えることを、2年生全員にわかってほしい」という思いからの学年集会でした。そういう教員の思いを、しっかり受け止めていた2年生でした。

前向きに取り組む個人がいるから、前向きな集団ができる。こうした集団に誇りを持っているから、一人になっても自分の力を発揮することができる。

2学期は、学級や学年が一体となって取り組むことが多くありますが、集団で何かを成し遂げるといふことは、実はその中の一人一人の自信につながるようです。